

1 雇用と賃金を巡る安倍総理の説明

実質総雇用者所得

消費増税分を
除けばプラス

実質賃金

雇用者数

×

名目賃金

÷

物価上昇率

有効求人倍率は
22年ぶり高水準

過去15年間で最高の賃上げ
中小企業の65%が賃上げ



「景気は回復局面になりますと、人々は仕事が得やすくなるわけでありまして。・・・働く人の数は増えていきますが、・・・パートからスタートする。」

「例えば安倍家において、私がそれまで30万円の収入を得ていて、・・・女房がどこかで仕事をすする。・・・私が30万円の収入であれば・・・平均すれば30万円なんです。では景気が良くなって女房がパートで10万円の収入を得たとすると、安倍家としては40万円なんです。平均すれば20万円に減ってしまう現象がまさに今起こっているのが、この実質賃金の説明であって・・・」

「ですから、総雇用者所得で見なければいけない。・・・これはずっと上昇している」

～ 2015.2.4 衆議院予算委員会での安倍総理答弁より

